



<平成25年度4月~>

《春季大会兼東海高校総体県予選大会 優勝!》

H. 25 4/28・29 開催



6/15・16 三重県亀山市で開催される東海高校総体へ県代表として出場



決勝戦で本塁打とタイムリーで2得点を入れた福井選手とチームを引き締めた濱地捕手

春季大会に続き

《**県高校総体兼インターハイ県予選大会 優勝!**》

～吹きわたれ若人の風 北部九州へ～

—**2013 未来へつなぐ 北部九州総体**—

四年連続で全国高校総体出場を決め、7/29～福岡県で開催されるインターハイへ県代表として出場!!

6月2日、県総体最終戦、準決勝、決勝戦が山崎運動公園くまのスタジアムで開催された。

お見事！4年連続の優勝！！





6月2日(日)、全国高校総体、中日本大会の出場権を目指して、高体連ソフトボール競技県総体の準決勝・決勝戦が熊野市山崎運動公園で開催された。この日も天候に恵まれさわやかな天候の下、熱戦を展開した。その結果準決勝でいなべ総合とのタイブレーカーを制した本校が調子を立て直し、決勝では力を発揮し見事優勝を飾り、4年連続インターハイの出場権を獲得した。



◎県内大会 4 大会中 3 大会制覇！！
 県高校総体兼全国高校総体県予選大会に続き

《県高校ソフトボール競技 秋季選手権大会 優勝！》

H. 25 9/21-23 開催

【決勝】

伊勢学園 2000021 5

いなべ総合 0000000 0

伊勢学園、初回、2番井田が相手失策で出塁し、4番福井彩菜の右中間適時二塁打で1点を先制し、5番市谷の内野安打でさらに1点を追加した。6回には5番市谷が内野安打で出塁し、6番西本も相手エラーで出塁し、WPで1点を入れ、7番角野の内野ゴロで1点を追加した。7回にも1番西口のライト線二塁打で出塁すると犠打と相手エラーでさらに1点を追加し勝利をものにした。投げては居内佑加が打たせて取るピッチングで2安打完封を収めた。

◎昨年度（平成24年度）に続き、県内大会 4 大会すべて制覇！！

《新人大大会兼東海・全国選抜大会県予選大会 優勝！》

H. 25 11/2-3 開催

両チーム7回まで無得点、8回タイブレーカー伊勢学園、二塁走者は本塁アウトになったが、1番西口のセンター前ヒットとサードゴロで進塁した走者を置いて3番西本奈央が右中間適時打を放ち2点を入れ、勝利をものにした。

【決勝】

伊勢学園 00000002 2

津商業 00000000 0

※平成25年 11/16・17愛知県東海市で開催の東海地域高校新人大大会へ県代表として出場！！

※平成26年 3/20～三重県熊野市で開催の全国高校選抜大会へ県代表として出場！！

平成25年 11/16・17

《東海地域高校新人大会 優勝!》



優勝した伊勢学園

11月16、17日、愛知県東海市新宝緑地運動公園にて東海地域新人大会が行われた。決勝は三重県対決。伊勢学園がタイブレーカーを制し見事優勝を飾る。この場面、まさに県大会と同じ展開。三重県の大健闘。



投打に活躍した伊勢学園 居内選手

【1回戦】

東海学園 1 — 0 浜松市立高校

伊勢学園 3 — 0 岐阜女子

津商業 3 — 1 常葉菊川学園

多治見西 2 — 0 安城学園

【準決勝】

伊勢学園 1 — 0 東海学園

津商業 2 — 0 多治見西

【決 勝】

伊勢学園 4 — 0 津商業(延長8回)



チームをリードした西本主将

【講評】 伊勢学園の投手居内と津商業の投手大西、両投手の好投で延長戦にもつれこんだ。伊勢学園は8回表、1番打者の内野安打と2番打者の故意四球でノーアウト満塁の大チャンスを迎えた。そこで3番打者の西本が左中間へヒット。その間に2人がホームを踏み2点を先取、続く4番打者の居内もライト前ヒットを放ち3点目。ワイルドピッチで4点目が入り、一挙に4点を獲得した。

1年生投手居内は津商打線をヒット2本に抑える好投を見せ、東海を制した。